

ホタテガイ養殖管理情報

稚貝の分散作業は来週の地先水温を確認してから開始してください。

1 海況および今後の見込み

陸奥湾の各地先の水温は、図1のとおりで、稚貝を分散する目安となる15m層の沿岸水温が全湾で23℃以下になるのは、来週の見込みです。

各ブイの直近（9月30日午前9時）の水温は、表1のとおりとなっています。

2 稚貝分散作業の注意事項

- 水温は地区や時刻によって異なっているので、作業を開始する前に必ず確認してください。
- 水温の状況だけではなく、必ず貝の大きさを確認するとともに、貝の「ふち」がまわっている（貝が成長している）ことを確かめてから作業を開始するようにしてください。
- 今年の稚貝は、体力が例年以上に低下しているため、丁寧に扱きましょう。
- ★ 稚貝が不足する見通しなので、1つでも無駄にしないでください。
- 潮流が速い時には、分散した稚貝の外套膜（ヒモ）が傷ついてへい死する場合がありますので、作業を行わないでください。
- 作業終了後は波浪の影響を受けないように、施設を浮かせずぎないようにしましょう。

3 新貝の分散作業等について

新貝は、稚貝よりも高水温に弱いため、まだ入れ替えや掃除といった作業を行わないでください。分散の目安となる15m層の水温が20℃以下となるのは、10月中、下旬になる見込みです。

4 その他

今後の水温の動きについては、陸奥湾海況情報（下記QRコード参照）および陸奥湾水温情報を参考にしてください。

	水温(℃)		
	平館ブイ	青森ブイ	東湾ブイ
1m層	22.9	23.2	22.6
15m層	22.9	23.2	22.7
30m層	22.9	23.2	22.6
底層	20.6	20.6	20.3

表1 各ブイの水温（9月30日午前9時）

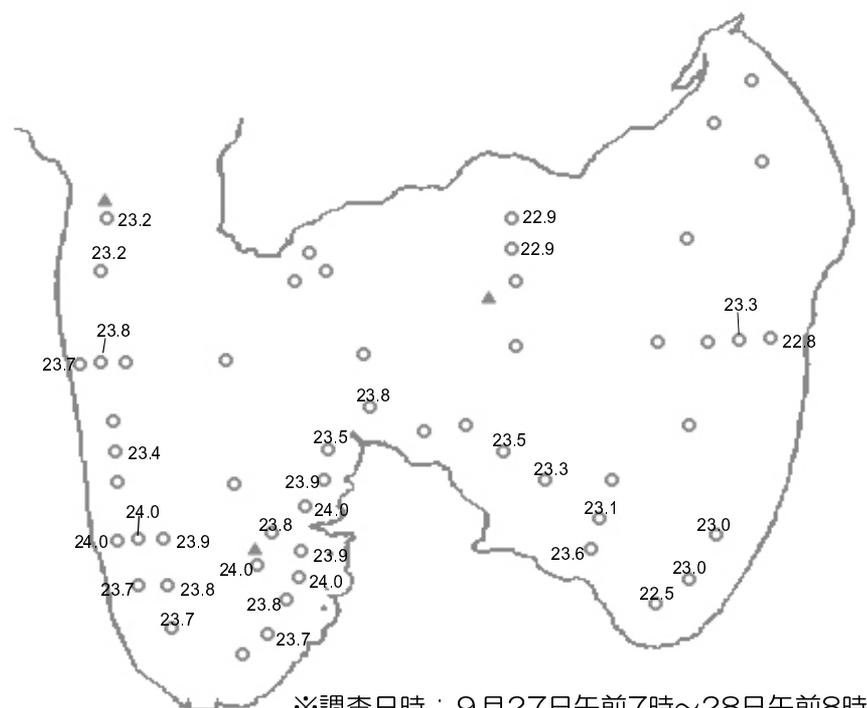


図1 各地先（15m層）の水温

